

教祖140年祭
三年千日の
活動方針

「教祖のひながたを目標に
全教会心定めの達成」

◇9月は全教会布教推進月間◇

一手一つに 世界たすけの 歩みを進めよう

《 全教一斉にをいがけデー 》

9月28日(土)~30日(月)

教祖の道具衆としての自覚を高め、ひながたを目標に
教えを実践し、たすけ一条の歩みを活発に推し進めよう！

詳細は各教会へお尋ね下さい。



発行所
天理教網走大教会
布教部出版広報掛
〒093-0073
網走市北3条西6丁目
TEL 0152-43-2227
FAX 0152-44-2227



大教会のHP がご覧になれます！

月報には掲載されない写真もいっぱいです！

ぜひ一度ご覧下さい♪

大教会八月月次祭

大教会8月の月次祭は、12
日午前9時30分から大教会長
祭主のもと、執行された。

大教会長は祭文で、親神様
の御守護に御礼申し上げた後、
「ごどもおぢばがえりでは、
大勢の子どもたちを故郷おぢ
ばへお引き寄せ頂き、教祖の
大きな親心を頂戴し、無事無
難にお連れ通り頂きましたこ
と、心より御礼申し上げます。

私共教会長を始め、網走に繋
がるようばく一同は、いよいよ
三年千日の活動も半ばが過
ぎる中、今現在が本番に当た
るこの大きな時旬に、全員に
与えて頂く平等の時間を一日
も無駄にすることなく勇んで
年祭活動に力強く邁進させて
頂く所存でございます。」と
奏上した。

その後座りづとめ・十二下
りのてをどりが勤められ、参
拝者は共に勇んでみかぐらう
たを唱和した。

神殿講話

青山正博 准役員



神殿講話全文

教祖百四十年祭、三年千日
の二年目の元旦より、石川県

能登半島の地震や、羽田空港
の飛行機事故など、親神様か
ら厳しいお手入れを頂きました。

おふでさきに、
月日にわにんげんはじめか

けたのわ よふきゅさんがみ
たいゆへから (十四―25)
せかいにハこのしんぢつを
しらんから みなどこまでも
いつむはかりで (十四―26)
月日よりよふきづくめとゆ
うのをな これとめたならさ
ねんえろなる (十四―27)
とあります。

このことを考えますと、今、
私たちの問題は、親神様が人
間をお創り下された、元初ま
りの思いから、多少どころか、
かなりずれてきていると思う
のです。

それが、親神様のざんねん
の姿として、天変地異や戦争
などに現れて、今のような世
の中になっっているのだと思
います。

ですから、私たちは今ここ
で、百四十年祭を迎えるにあ
たり、今一度、人間を創られ
た最初の思いである、陽気ぐ
らしに向かうというところを、
真剣に考えていかなければな
らないと思うのであります。

産業革命以来、化石燃料の
使用によって、かなり温暖化
が進み、特に北極や南極の氷
山が砕け落ちて消失し、海面
の上昇や海水温の上昇につな
がっています。

日本の中でも、日本の周り
の海流、特に暖流の動きが特
に強くて、獲れる魚が昔とは
大きく変わってきてしまっ
ています。北海道でブリが獲れ
るようなことはありませんで
したが、今では鮭の網にブリ
がかかっているような現状で
す。

伊勢エビも、関東地方で獲
れていたものが、今では東北
地方でも獲れるようになるな
ど、色々な問題が多発してお
ります。



誠網 引地 千夏
 今まで聞いたことしかなかった天理教の中身が少し分かりました。まだまだ深いと思います。少しずつ勉強していきたいです。
 そして、毎日のおつとめの大切さが分かりました。

直轄 大重 久恵
 日々の中で喜んで通らせて頂くことが大切だと思います。なるべく、不足の心を使わないようにしたいと思います。

**修養科事前研修会
 網走よろこびセミナーを受講して**

直轄 三幣 順子
 分かっているようで分かっていないこともあったなと、学ばせて頂き、ありがたかったです。

誠網 田中 宏子
 三回目の受講でしたが、まだまだ知識も身につけていまして、新鮮な気持ちで受講させてもらいました。よく、トイレ掃除をすることは良いこととは聞いていましたが、その意味をはっきりと聞かせてもらい、自分の心の掃除でもあるとのこと、日々何となく面倒と思っていたトイレ掃除も心持ちを変えて意識して、日々の家事もこなしたいと思いました。

誠網 田中 雅典
 天理教ということ、良くある宗教団体と違って実践する場であり、その集まりなんだと思えました。一般的な宗教観とは違い、何とも宗教色のない宗教だな

誠網 工藤 彩郁
 修養科を修了してから十二年が経って、忘れていた部分の思い出させて頂き、また、それぞれの先生からみた視点(自分にはない角度からの天理教の教え)を聞いて、自分の視野が広がったように感じました。

一緒に参加された方のお話から、皆さんの学びや気があり、皆さんと一緒に信じてもらっているのだと改めて実感しました。

今回は、母と一緒に受講させてもらえるように喜び勇んでつとめたいと思います。



誠網 菅原理恵子
 二回目の受講となりました。神様に引き寄せられて、学ぶ機会を与えて頂き感謝しています。

毎日の「おつとめ」の意味を改めて学ばせて頂き、大切に実行して行きたいと思いました。

「人たすけて我身たすかる」この意味を知り、実践していきたいと思いました。

誠網 八重樫 隆
 「実の神」、言葉は知っていましたが、意味を思い違っていました。何度も聞かせて頂ける場があったありがたいです。

母と共に何かを学ぶ時間を過ごすということが、新鮮でした。三日間で何か、スイッチが入った母を見て、修養科に行ったらどんな雰囲気かわるのか、楽しみに変わりました。また来ます。

と 思 い ま し た。

私はあまり静かに寝ているので、心配して会長の鼻に手を当てて息をしているか確認したりしていました。

「次の日病院へ行こう」と言っていたのですが、病院がコロナの接種日のため、お休みに会長も運動が大変で遠い病院までは無理でしたので、家で寝たり起きたりと少しは良くなったと思っていたのですが、また出直す前日の夜、「頭・肩・背中が痛い」と言いだし、会長が「背中をさすってくれないか」と私に言い「すまないなあ、すまないなあ」と言っていて、「楽になった」とスースーと寝始めました。

その日は少し早かったので、父の日に娘が送ってきただお酒を少しですが飲みながら、嬉しそうに微笑んでいました。

次の朝、まだ私が寝ている所に座り、私の鼻をポンと叩いたので、何かと思ったら会長が私を見て満面の笑顔で微笑んでいました。

今思えば、会長が出直す前触れだったのかもしれない。その日は朝少しですが食事をして、また布団に入り、少し

横になったと思ったら茶の間で座り、突然パターンと倒れ意識のない状態になりました。「お父さん今救急車を呼ぶから待っててね」と言った途端、意識が戻り、大丈夫かなと思っていると、急に立ち上がりトイレまで歩いて行ったのですが、トイレでパターンと倒れる音がして、びっくりして駆けつけたら会長が倒れており、意識のない状態でした。

私は慌てて救急車に電話して、すぐに神殿へ走り親神様、教祖、祖霊様をお願いして会長の所へ行き、おさづけを取り次ぎましたら、息を吹き返し、三度「フー、フー、フー」と息をして、意識が遠のき少し経ってから救急車が着きました。

トイレから茶の間へ運び、いろいろと処置をして会長を救急車に乗せ、車の中では救命士さんが会長に心臓マッサージをしながら遠軽厚生病院に着き、すぐに外来へ運び病院の先生から「旦那さんは何か病気がありませんでしたか」と聞かれ、お話してすぐに心臓マッサージや電気ショックをして下さりました

が、先生が「旦那さんの心臓は四十分ぐらい止まっていた」と言われました。病名は心筋梗塞でした。会長は穏やかな顔で出直しました。

今思えば私は自分の忙しさや体調の悪さから教祖は「やさしい心になりなされや、人を助けなされや」と言われているのに、会長に思いやる気持ちや、やさしい心を忘れていたのかもしれない。

そして、会長が出直して思うことは、夫婦は喧嘩をしてもいつも横にいて一緒にいられることが幸せだったのだと

思いました。

私もコロナの中、身上を頂き、白血球減少症と言われ、かなり低い数値で感染をもらいやすいと言われ、病院の先生も心配して下さりいろいろなお話を下さりました。

先生から「コロナの中で感染しないで不思議だなあ」と言われました。私はいつもお守りを付けて「教祖どうかお助け下さい」とお守りに手を当ててお願いしておりました。

北見の日赤病院に紹介状を書いて頂き、血液内科を受診して、いろいろな検査をして

骨髄の検査も異常なく大教会の奥様からおさづけを取り次いで頂き有難うございました。病院の通院も「来なくていいよ」と言われ教会へ帰り親神様、教祖、祖霊様にお礼申し上げます。年祭活動二年目の中、いろいろな身上を頂いておりますが、何とか元気でお連れ通り頂いております。またおかげさまで息子が武士の教会の後を継ぐことが決まり、今大教会に通わせて頂き、勉強している最中ですが、これから皆様に教えて頂きながら、親子共々頑張っていきたいと思っております。

10月26日 秋季大祭へみんなでかえろう!!

日程:令和6年10月24日(木)~10月27日(日)

【関西空港 ⇄ 詰所 送迎バスのお知らせ】
 料 金:片道2,000円

◎往路(24日) peach 16:25 関西空港到着便
 関西空港発 17:00頃

◎復路(27日) ①peach 8:00 関西空港出発便
 ②peach 12:45 関西空港出発便
 詰所発 ①5:45頃 ②10:00頃

※飛行機の予約購入は、個人でお願い致します。
 個人で予約ができない方はご相談下さい。
 ※詳細は布教部 細木までお申し込み下さい

《行事予定》

- 10月25日(金)
 - ・境内地 草取りひのきしん 10:00~
 - ・お願いづとめ参拝 11:30~
 - ・お道のビデオ放映(大広間) 13:00~夕づとめまで
- 10月26日(土)
 - ・神殿廻廊拭きひのきしん 朝づとめ前
 - ・秋季大祭 8:00~
 - ・大祭の神殿講話の振り返り 18:30~
 - ・懇親会
- 10月27日(日)
 - ・第98回 天理教青年会総会 10:00~

動 静

大教会8月の動き

年祭
誠綱分教会所属・小笠原健
二の霊様の1年祭は、8月17
日誠華集談所にて、菅原明宏・
誠綱分教会会長祭主にて執行さ
れた。

8月人のご守護

○初席者
誠 綱 田 中 雅 典 (1名)

○中席者
直 轄 浅 田 幸 人 (3名)

○おさづけの理拝戴者(2名)

誠 綱 大 山 花 代

誠 綱 田 中 雅 典

○修養科志願者 (1名)

陽 光 桐 谷 厚 平

○修養科修了者 (1名)

誠 綱 田 中 雅 典

○教人登録者 (1名)

網 新 椎 木 敦 子

○をびや許願 (1名)

小笠原敏子様 (夫1年祭)

育英会寄付者

小笠原敏子様 (夫1年祭)

2日 役員会会議。少年会
3日 団休戻り
4日 お話し会
5日 縦の伝道日
6日 みそか会。直轄世話
7日 人会
8日 防火訓練
9日 こかん様につづく会。
10日 網走支部例会会場
11日 役員会会議
12日 教祖140年祭網走おた
13日 すけ委員会会議。育
14日 成部部会。婦人会例
15日 会
16日 月次祭。役員会会議。
17日 連絡会。夕涼み会
18日 教会長夫妻練り合い。
19日 修養科事前研修会網
20日 走よろこびセミナー
21日 (15日まで)
22日 会長、札幌方面直轄
23日 信者まわり (18日ま
24日 で)
25日 FC ALONZA (愛知
26日 県サッカー部) 詰所
27日 来所 (19日まで)
28日 縦の伝道日
29日 八王子高校野球部詰
30日 所来所 (25日まで)
31日 会長おぢばがえり。



教祖140年祭

24日 詰所23会
25日 会長、本部神殿奉仕
26日 つとめる
27日 縦の伝道日
28日 本部月次祭遙拝。会
29日 長、教区主事会出席。
30日 結城和広役員、本部
31日 神殿奉仕つとめる
32日 会長、かなめ会出席。
33日 藤山重善役員、本部
34日 神殿奉仕つとめる
35日 大教会一斉活動日
36日 みそか会。直轄世話
37日 人会

立教187(令和6)年人のご守護成果表 (8月末現在)
Table with columns for church names, guardian status (初席, 中席, etc.), and cumulative counts.

8月 月次祭 8/12(月)
Table with columns for participants, speakers, and roles (祭員, 祭典, 前部, 後部).